

## 第三回 クローデル講座

# 文化政策を巡る国際会議「都市の文化力」

政策研究大学院大学文化政策プログラム

### 【開催】

■ 日時 2010年 9月22日 (水) 13:30~17:00

■ 会場 政策研究大学院大学 / 研究会室 4 A

### 【プログラム】

#### 1. キーノート・レクチャー / 13:30~15:00

■ ピエール・ミシェル・メンガー 氏

「ヨーロッパにおける文化政策:国際的都市に必要な文化的な生産力について」  
CULTURAL POLICIES IN EUROPE: CULTURAL GENERATIVITY  
AS A DEFINING DIMENSION OF GLOBAL CITIES

■ 福原 義春 氏

「日本の文化力を支えるもの(仮題)」

<コーヒーブレイク / 15:00~15:30>

#### 2. ラウンドテーブル / 15:30~17:00

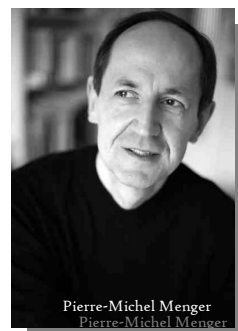
- ・ ピエール・ミシェル・メンガー
- ・ 植木 浩 (ポーラ美術館前館長)
- ・ 林 省吾 (財団法人地域創造理事長)
- ・ 福原 義春 (株式会社資生堂名誉会長)
- ・ 根木 昭 (東京芸大名誉教授、昭和音楽大学教授)
- ・ 守屋 新 (東京都交響楽団チーフ・プロデューサー)

■ 敬称略、他一名予定

■ コーディネーター 垣内 恵美子 (GRIPS文化政策プログラムディレクター・教授)



Yoshiharu Fukuhara



Pierre-Michel Menger  
Pierre-Michel Menger

### ■ PIERRE-MICHEL MENGER (ピエール・ミシェル・メンガー)

フランス国立科学研究所社会科学高等研究所長

1953年生まれ。

フランス国立科学研究センター主席研究員、フランス国立社会科学高等研究院 (EHESS) 教授のほか、労働と芸術の社会学に関する研究所所長などを兼務し、いくつもの研究分野の最前線で活躍。哲学者であると同時に、社会学者、経済学者でもある。すでに芸術市場の構造、柔軟性に富んだ、新しい労働スタイルの出現 (不定期労働のケース)、文化政策の諸相、作品の評価などに関する多数の著作を刊行している。精緻かつ刺激的な分析を展開。

### ■ クローデル講座

クローデル講座は、詩人で在日フランス大使でもあったポール・クローデル没後百年を記念して設けられた日仏共同教育、研究事業であり、フランス人研究者を日本の大学に客員教授として招聘し、セミナーや講義、共同研究を実施するものである。

### ■ 連絡先

■ 〒106-8677 東京都港区六本木7丁目22番1号  
■ TEL +81-3-6439-6164/6166 (担当:角・小川)

<主催> GRIPS文化政策プログラム / 教授 垣内恵美子  
<協力> 在日フランス大使館

# 第三回 クローデル講座

## 「フランスにおける芸術政策」

### マラソンレクチャー

#### クローデル講座

クローデル講座は、詩人で在日フランス大使でもあったポール・クローデル没後百年を記念して設けられた日仏共同教育、研究事業であり、フランス人研究者を日本の大学に客員教授として招聘し、セミナーや講義、共同研究を実施するものである。

#### 【概要】

- 日時 2010年9月21日（火）17：30～
- 会場 政策研究大学院大学  
東京都港区六本木7丁目22番11号
- 定員 30名／要登録
- 言語 英語（逐次通訳）
- 参加費 無料

#### 【プログラム】

##### 第1部 17：30～18：20

##### 「タレント（才能）とは何か：芸術と科学の相違」

-What is talent? Inequalities in the arts and sciences-

##### 第2部 18：30～19：20

##### 「どのように仕事を完成させるか、芸術創造活動のプロセス」

-How to complete a work? The creative working process in the arts-

##### 第3部 19：30～20：20

##### 「変化する職務内容と柔軟な労働市場」

-Contingent work and flexible labor markets-

#### 【お問い合わせ】

- 政策研究大学院大学文化政策プログラム
- Mail gripsculture-ml@grips.ac.jp
- TEL 03-6439-6164/6166（担当：角／小川）



Pierre-Michel Menger

#### ● PIERRE-MICHEL MENGER (ピエール・ミシェル・メンガー)氏

##### ● フランス国立科学研究所社会科学高等研究院所長

1953年生まれ。フランス国立科学研究所主席研究員、フランス国立社会科学高等研究院(EHESS)教授のほか、労働と芸術の社会学に関する研究所所長などを兼務し、いくつもの研究分野の最前線で活躍。哲学者であると同時に、社会学者、経済学者でもある。すでに芸術市場の構造、柔軟性に富んだ、新しい労働スタイルの出現(不定期労働のケース)、文化政策の諸相、作品の評価などに関する多数の著作を刊行している。精緻かつ刺激的な分析を展開。

- 主催 政策研究大学院大学文化政策プログラム／ディレクター・教授 垣内恵美子
- 協力 在日フランス大使館